

# 広島県の歴史

後援 広島県立文書館

芸備地方史研究会では、このほど、広島県立文書館のご協力をうけ、広島県の歴史を題材とした市民講座を開催することになりました。本講座は、芸備地方史研究会委員・会員として会の運営を担ってきた研究者が中心となって講師をつとめ、それぞれの関心に基づいて広島県内の歴史を取り上げる各回オムニバス形式で構成します。新たな広島県の歴史の魅力を、独自の問題関心によって明かにすることで、新鮮な広島県の歴史像をお届けします。

《場所》 広島県立文書館 研修室（広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ2階）

【交通】JR 広島駅から 広島バス 21-2号線（宇品線）…広島港・プリンスホテル行（ベイシティ経由）「広島県情報プラザ前」下車  
 広島バス 21-1号線（宇品線）…広島港行（御幸通り経由）「広電前」下車 西方面へ500m  
 路面電車…広島港行（紙屋町経由）「広電本社前」下車 西方面へ500m

駐車場は、広島県情報プラザ内の有料駐車場をご利用ください。（30分無料、以後30分ごとに150円）

《期間》 平成22年12月～平成23年5月

《日時》 月1回 土曜日 午前10時～11時30分（1時間30分）



- 12/4 第1回 清盛「日招き」伝説の形成と浸透  
（講師 広島大学教授 下向井龍彦）
- 1/22 第2回 厳島文書の国司神拝祝詞を読む  
—平安期の地方支配の諸相—  
（講師 広島大学特別研究員 渡邊 誠）
- 2/5 第3回 厳島神社の千畳閣未完の「謎」とその後  
（講師 県立広島大学教授 松井輝昭）
- 3/5 第4回 考古学からみた近世尾道の町人文化  
（講師 広島大学教育研究補助職員 八幡浩二）
- 4/9 第5回 塩浜で働く浜子たち  
（講師 広島修道大学教授 落合 功）
- 5/14 第6回 占領期広島県における教育改革  
（講師 広島大学助教 石田雅春）



- 《受講料》 無料
- 《受講資格》 なし 非会員歓迎
- 《定員》 60名（お申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。）
- 《申込期限》 平成22年11月20日（土）
- 《申込方法》 往復はがきに下記の事項をご記入のうえ、郵送でお申し込みください。

〔往信おもて〕	〔往信うら〕	〔返信おもて〕
〒739-8522 往信	「歴史講座受講希望」 1 郵便番号 2 住所 3 氏名 4 氏名よみがな 5 電話番号	〒 返信  (ご自分の住所・氏名 をお書きください)
※申込先は、広島県立文書館ではありませんので、ご注意ください。		

### 【芸備地方史研究会プロフィール】

芸備地方史研究会は、広島県を中心に地域の歴史に関心をもつあらゆる職業の人々が集まった歴史研究団体として、会誌『芸備地方史研究』を年5号4冊発行して会員の研究成果を発表するとともに、毎年7月には県内各地で大会を開催して講演会や研究報告会を企画するなど、昭和28年の会の発足から今日まで、学問的な研究方法で地域の歴史を明らかにする立場から、広島県の歴史研究をリードしています。（年会費3000円）

### 《芸備地方史研究会への入会、その他のお問い合わせ》

〒739-8522 東広島市鏡山1-2-3 広島大学大学院文学研究科日本史学研究室内 芸備地方史研究会  
 電話/FAX 082-424-6643 Eメール geishi@hiroshima-u.ac.jp  
 ホームページ http://home.hiroshima-u.ac.jp/geishi